

# ひだまり

Japanese Red Cross Shimoina Hospital

 日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

下伊那赤十字病院広報誌

vol. 62

2015 秋 発行

## 災害救護訓練を実施しました

8月30日、飯伊地域に大規模な地震が起きたとの想定で災害救護訓練を行いました。地震によって起こりうる外傷、骨折、クラッシュシンドローム、パニックなどあらゆる模擬患者を設定し、また遺族対応なども含めて病院スタッフが、患者の受け入れ、処置、重篤患者の域外搬送などの訓練を行いました。

また、これに合わせて飯伊地区包括医療協議会と協力し、通信訓練も行いました。訓練後の検証会では、反省点を議論し、マニュアルや備品などを見直し、職員一同、災害に備える意識を新たにしました。

当院では、赤十字グループの一員として、災害救護活動の経験を活かし、災害対応能力を強化していきます。



### 第5回目は、リハビリテーション科に潜入だー!

病気や怪我をして、出来なくなったことをもう一度練習するところなんだから、大変そうなお仕事だなぁ～レッツゴー!

## 院内探検ツアー vol.5

### <リハビリテーション科編>



#### ハートラちゃんとは?

2014年に日本赤十字社公式マスコットとして誕生しました。「苦しんでいる人を救いたい」という強い思いでハートランドの森からやってきました。

一言お願いします!

「リハビリテーション」とは、イコール「機能回復訓練」と捉えられることも多いですが、広く「自分らしく生きる事」そのための行う全ての活動を指します。私達は専門職として、皆さんの「生活の質」を高めるためのお手伝いをさせていただきます。(リハビリテーション科 瓜尾昌恵)

#### リハビリテーション科ってどんなところ?

##### 理学療法士



立ち上がりや歩く練習をしているんだね。いろんな便利な道具を使って、ゆっくりゆっくり。

##### 作業療法士



おうちでの生活で必要になる動きを練習しているよ。上手におトイレに移れて、患者さんも嬉しそう!

##### 言語聴覚士



病気になる前、上手にしゃべれなくなることがあるんだって。言葉を出す練習をしているよ。

##### 通所リハビリ



みんなおうちからリハビリに通ってきているんだって!あ、奥ではかごを作っているのかな?

##### 訪問リハビリ



おうちにスタッフが来て練習しているよ。「病院と違って段差もあるから気を付けましょうね」

##### 療養型病棟



療養型病棟の患者さんたちとはみんなで体操!歌を歌ったりゲームしたり、みんな気持ちよさそう!



### 素顔を大スクープ!?



仲間みんなで山登り!いい景色だね、気持ちよさそう!患者さん達にも見せてあげたいな♡



仕事終わりにバドミントンでフレッシュ!!  
疲れているのに元気があるな～

### 食べ物でむせたり、 飲み込みづらいことは ありませんか?

当院では「のみこみの外来」を設け、飲み込みのテストや検査をしたり、普段のお食事に対するアドバイスをさせて頂いております。毎週火曜日午後、予約制です。

問い合わせ先

地域医療連携室

0265-35-5566



## ■高校生が1日看護師体験

8月4日、高校生が将来の夢を体験する1日看護師体験を行いました。松川高校など4校から5名の高校生が参加し、まずは白衣に着替え、ナースキャップの戴帽セレモニーを行い、看護師の志を説いたナイチンゲール誓詞を朗読。

その後、看護師から指導を受けながら、病棟での看護師体験に臨みました。

参加者の一人は「看護師の体験は、初めてで緊張しました。患者さんとコミュニケーションをとるのがとても難しかったです。患者さんのケアをして、お礼を言ってもらえた時は嬉しくて、とてもやりがいがある仕事だと思いました。先輩のお話を聞いてとても参考になり、今回の体験で看護師の仕事内容が具体的にわかって、いままで以上に看護師になりたいと思いました。」と語ってくれました。



## ■ボランティアさんが入院患者さんに手作りポプリをプレゼント！

7月14日、松川町赤十字奉仕団のみなさんが、病院駐車場に咲いているラベンダーを刈り取り、ポプリにして入院患者さんにプレゼントしました。

7月上旬に予定していた活動でしたが、梅雨で2回にわたり延期。遂に晴れた当日は、蜂と格闘しながらラベンダー摘み取り、そのまますぐにポプリを手作りし、入院患者さんに手渡しました。

患者さんからは「病院は独特のにおいがするので、こういうプレゼントは本当にうれしい」と笑顔をいただきました。



## ■自分らしく老後・最期を迎えるために

～地域医療シンポジウムを開催しました～

7月18日、松川町役場で「第5回地域医療シンポジウム」を開催し、130名の方にご参加いただきました。

今年は「2025年問題」への備えをテーマに、自宅で希望通りに暮らしていくために、いかに医療や介護サービスを利用していくかを考えました。

「在宅看取り」をテーマにした基調講演では、後藤医院の後藤院長が、最期まで自分らしく暮らすためには、家族と話し合い、書面※に残しておくことが大切であるなどと話しました。

続くシンポジウムでは、町やボランティア、当院の訪問看護ステーションが提供するサービスや利用方法などを紹介。

参加者からは「自分のことだと思って聞きに来たが、とても勉強になった。」「松川町はサービスが充実していて安心」といった感想がありました。



※後藤先生が紹介した書面は飯田医師会のホームページに「事前指示書」として掲載されています

下伊那赤十字病院

診療案内

平成 27 年 10 月 1 日

管理者		病院長 網野章由								
診療日及び担当医師		月	火	水	木	金	土(第2・4休診)			
							第1週	第3週	第5週	
	内科	内科一診	栗原章浩	細田昌良	細田昌良	栗原章浩	栗原章浩	細田	栗原	交替
		内科二診	網野章由	網野章由	松本 孝 (漢方外来)	網野章由	細田昌良 呼吸器外来(予約制)		網野	
		総合診療科	伊藤 篤		伊藤 篤	伊藤 篤	伊藤 篤	伊藤		
	小児科	岩波利和	岩波利和	岩波利和	岩波利和	岩波利和	岩波	信大 (9:00)	信大 (9:00)	
	外科	外科					渡邊俊明			
		消化器科	森下 浩			森下 浩		森下		
		総合診療科 乳腺・甲状腺・肛門		櫻井道郎	櫻井道郎					
	整形外科			千木良正機 (受付 10:00 まで)	千木良正機 (受付 10:00 まで)	千木良正機 (受付 10:00 まで)	信大 (9:00)	信大 (9:00)		
産婦人科	山田智子 (9:00～診療)	施 顕璋	施 顕璋	施 顕璋	施 顕璋					
泌尿器科			小林康宏 (午後のみ) PM2:00～4:30 ※ 第1,2,3,5のみ (受付 正午～4:30)			愛知医科大 9:00～12:30 (受付 11:30 まで)				
皮膚科			菅谷恵美 (午後のみ) PM1:30～4:30 (受付 正午～4:30)							
耳鼻咽喉科		岩下利恵		岩下利恵						
眼科						山梨大 (受付 10:30 まで)				
* 禁煙外来(予約制) 細田昌良(毎月曜日PM2:00～4:00) * 内科(心療) 木下守(第2金曜日PM1:00～1:30) * のみこみの外来(予約制) 細田昌良(毎火曜日PM1:00～)										
休診日	日曜、祭日、第2・第4土曜日、5月1日				受付時間	平日	午前8時00分～11時30分			
診察時間	午前8時30分～正午まで					土曜日	午前8時00分～11時			

※泌尿器科の第2水曜日の診察は、手術の有無により3時からになる場合があります。  
☆都合により休診・代診等変更になる場合もあります。 ☆緊急対応についてはご相談ください。

インフルエンザ予防接種は12月末までに

10月13日から今季のインフルエンザ予防接種の予約を受け付けます。今年度は新しく4価ワクチン(A型2株、B型2株)となり、B型が強化されます。

【接種期間】

10月19日から接種できます。できるだけ12月末までに済ませましょう。

料金については、受付または電話にて予約時にお問い合わせ下さい。

電話 0265-36-2255

認知症支援相談室を開設しました

松川町から事業の委託を受け、認知症支援相談室を開設しました。「認知症にならない、なっても困らない、ともに支えあう地域づくり」を目標に、当院の初期集中支援チームがご自宅へ訪問し、体の状態や生活の様子をうかがい、ご相談に乘ります。早期に適切な医療や介護につなげられるよう一緒に考えてまいりますので、ぜひご相談ください。相談は無料です。

電話 0265-36-6800(松川町包括支援センター)  
090-1291-5598(相談室直通)

リハビリや介護負担の軽減に「地域包括ケア病床」のご案内

地域包括ケア病床は在宅復帰に向けた医療・支援をするためのものですが、自宅や介護施設で調子が悪くなったときの入院や、介護負担を減らすためのご利用もできます。リハビリはもちろん、褥瘡の管理や嚥下(飲み込み)の訓練もできます。ご利用には、主治医またはご担当のケアマネージャーにご相談ください。

限度額適用認定証の制度をご利用下さい

入院日数が長くなると、どうしても医療費が高額となります。「限度額適用認定証」の制度を利用されますと、窓口でのお支払い金額が、患者さんの所得に応じた、一定限度額までに抑えることができます。

詳しくは、受付入院係にお問い合わせ下さい。

電話 0265-36-2255



下伊那赤十字病院 〒399-3303 長野県下伊那郡松川町元大島 3159-1 TEL0265-36-2255(代表) FAX0265-36-2256

http://shimoina.jrc.or.jp/

発行：医療社会事業部